
プリキュアキャラで天然中

朝比奈誓

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

プリキュアキャラで天然中

【NZコード】

N4394Y

【作者名】

朝比奈誓

【あらすじ】

プリキュアキャラから10人が天然中に挑むwww

- * 多分3・4回で終わる
- * グダグダ
- * 逃走中もどき
- * フジテレビからの～！のアレ。

オープニング

アナウンス「只今より、逃走中の予選を行います」

いつき「いよいよだ」

奏「材料費のために……」

咲「うーん…自信ないです……」

咲「絶対に逃げ切つてやる……！」

くるみ「少なくとものぞみには負けないんだから……」

とある駅の前に集められた、10人の逃走者達。これから、逃走中の予選が始まる……と思いつ込んでいる。

なぎさ「絶対がんばるよー！」

のぞみ「ハンター……恐いよ……」

美希「でも本選出たい……！」

祈里「大丈夫って、私、信じてる」

せつな「…………」

アナウンス「この予選は20分間、駅周辺（東京ドーム2個分）。賞金単価は一秒300円。逃走成功できれば、本選の出場権と賞金

36万円を獲得できます。但し、自主はできません

いつき「自主できないのー?」

くるみ「賞金36万……」

なぎさ「魅力的だよね~」

逃走者達は賞金に浮かれている。だが、このゲームは賞金など出ない。本選もない。

アナウンス「また、初期ハンターは3体です」

せつな「この人数だから……多いのかしら……?」

実際はハンターは1体もない。

アナウンス「ではみなさん、あと一分でハンターが放出され、このゲームを開始します。好きな場所から開始をお待ち下さい」

祈里「ハンター…………」恐いよ

美希「一分……どこが隠れるのにいいかしら……?」

のぞみ「とりあえず移動しなきや！」

これは、逃走中の予選を行うという設定で集められた10人の動きを観察し、誰が最初に賞金がなくハンターもないこのゲームの本当のルールに気づくかを観察するというなんともグダグダなゲーム

である！！

それが、天然中！！！

オープニング（後書き）

逃走者

いつき

うらら

咲 奏

なぎさ
くるみ

のぞみ

美希

祈里

せつな

速攻第一ミッションですから！

くるみ「街中だから隠れにくいわね……」

早くも隠れ場所を探す、くるみ……

くるみ「何処がいいかしら……?」「

咲「いれってミッションとかもあるのかな……?って、ハンター來た!?」

一日散に逃げる咲……

咲「撒いた……かな?あ、せつなさんだ」

東せつなを見つけたようだ……

咲「せつなー」

せつな「あ、咲!息切てるけどひったの?」

咲「ハンターに追われてさ……なんとか撒いたけど

せつな「まだ開始5分もたつてないのに……大変ね」

ハンターではなく実際はただ駅に向かつて走っていたサラリーマン
だったのだが、今の彼女達には知る由もない……

一方、本部では……

月村サトシ（以下、月村）「今日は『天然中』だが、何かミッション
ンがあつた方がリアルだな……どうせなら普通じゃやれないものを」

月村は機会をおもむろに操作し、参加者たちに第一ミッションを送
つた……！

なぎさ「ハンター来ませんよ！」……あー！」

フルルルル。メールだ……

なぎさ「メール！！しかも//シヨン来たッ！」

ひづり「第一ミッション……つい、これは……」

祈里「そ……そんなあー行きたくなー……」

じつき「うー…これはキツイよ」

奏「……どう反応すればいいのか」

速攻第一ミッションですからー（後書き）

次回、第一ミッションの驚愕の内容が明かされる！

月村は一人でゲームを操作していること。出したの失敗だったかな……

とつあべやなこものひしおつよ（前書き）

今日中に次回も投稿しあまいたい

といあえず安いものにしておこうよ

ながや「自腹でケーキを買ってこい！…って、ぶっちゃけありえない
～～！」

のぞみ「…出来なければハンター放出！？」

第一ミッション・ケーキを購入せよ！

君達の逃走エリアには、三軒のケーキ屋がある。
異なるケーキ屋のホールケーキ（味や種類、大きさは問わない）を
逃走者全体で3つ購入し、本部へ届ける。
3つ届けられなかつた場合、届けられなかつたケーキの数×2のハンターが放出される！

くるみ「行かない！行きたくない！自腹とか嫌！」

うらり「でも3つ届けられないと6体のハンターが放出されるんで
すよね……」

美希「うう…自腹…誰か行つて……」

せつな「行くしかなさそつね……」

奏「とりあえずケーキ屋を探さないと……」

ミッションに行くか行かないかは逃走者次第だ……

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4394y/>

プリキュアキャラで天然中

2011年11月23日16時48分発行